



2016-2017年度国際ロータリー会長ジョン・ジャーム

会報
Weekly Report

【例会場】 フォレスト・イン昭和館 TEL:042-542-5555
例会日 毎週木曜日 開会点鐘 12時30分~
【事務局】 〒196-0014 東京都昭島市田中町562-8 昭和第1ビル202-B
TEL 042-543-8975 FAX 042-541-1117
ホームページ http://www.akishima-rc.org
E-mail akishima-rc@hkg.odn.ne.jp

会長方針 「信頼」と「誇り」と「連帯感」

第2383回 例会報告 2016年11月24日発行 VOL.49-17
2016年11月17日(木)例会

司会

ロータリー財団・米山奨学委員会
小山 善治 委員



【開会点鐘】12時30分 安保 満 会長



【斉唱】
ロータリーング「奉仕の理想」
ソングリーダー 植松 一良 会員

来訪者紹介

卓話講師 第2750地区ロータリー財団委員長
高橋 茂樹 様

会務報告

安保 満 会長



1.11月は「ロータリー財団月間」に因んで、地区高橋委員長に卓話講師として昭島RCにお越し頂きました。ロータリー財団は1917(大正6)年にRI会長だったアーチC・クランプが世界で良いことをするために基金設置を

提案したところから始まります。

1917年と云うことは、2016-17年度は100周年に当たる事になります。昭島RCクラブもロータリー100周年を冠にした例えば「くしら祭」とか「ラオスの眼科医育成支援」などロゴを掲げて横断幕を作ったという経緯があります。

昭島RCはロータリー財団のプログラムに対して理解し協力しているクラブと思います。寄付では大概ガバナールが掲げた目標を現段階で全てクリアーしています。

幹事報告

相田 禎延 幹事

1. 地区よりバギオ基金の寄付について1口3,000円以上のお願いが届いています。来年4月にバギオ基金についての卓話があります。その時に詳しいお話が伺えます。
2. 本日例会終了後、創立50周年実行委員会が開催されます。会場は当例会場の隣の部屋で行います。該当される方はよろしくご依頼致します。
3. 本日18時30分より「花林」において、パスト会長会が開催されます。
4. テーブルの中央にあるファイルに「ガバナール月信」「ハイライトよねやま」など追加してあります。お目通し下さい。



米山功労者感謝状贈呈

※受贈者
第8回マルチプル
志茂 光男 会員
左より 相田幹事
志茂光男会員
安保会長



チーム報告

○親睦活動出席チーム

※出席報告 須藤 智秀 委員



会員総数	出席免除	出席義務者	本日の出席/内免除会員
47名	4名	43名	36名/2名
事前メイクアップ		本日の出席率	
1名		82.22%	
※事前メイク 小池会員 ※メイクアップ11月12日訂正 阿島会員 72.72%⇒75.00%			

○親睦活動出席チーム

会員のお祝い

柳 賢司 賢司 チームリーダー

★ 会員誕生日

篠 易男 会員
鈴木 一昭 会員
斉藤 貢 会員

左より 安保会長、鈴木会員
篠 会員、斉藤会員
柳 T.L、相田幹事



♥ 結婚記念日

森谷 晴一 会員
志茂 光男 会員
井上 隆彦 会員
村山 恒夫 会員
西野 利幸 会員
日恵野裕之 会員
森島 徳幸 会員

左より 相田幹事、森島会員、日恵野会員、西野会員、森谷会員
志茂会員、井上会員、村山会員、安保会長、柳 T.L



🌹 パートナー 誕生日

向山英雄会員夫人、大貫政義会員夫人、児島康正会員夫人

○ロータリー情報・雑誌チーム

※「ロータリーの友」11月号の紹介

井上 隆彦 チームリーダー
今月は「ロータリー財団月間」と「世界ロータリー・インターアクト週間」(毎年11月5日を含む1週間)です。

今月号は「ロータリー財団」に関連する記事が多くあります。

【横組み】3頁「RI会長メッセージ」は、「アーチC・クランプの革新」としてのメッセージは、ロータリー財団の設立時から記載されています。7頁～11頁「難民にシェルターを」の特集があります。国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)関連の難民への支援活動について、国際親善奨学生だった阿坂奈美さんがタイのカンチャナブリー事務所に保護官として勤務され、難民支援について各地の状況が写真入りで紹介されています。12頁より「日本のポリオ」について、京都モーニングRC、18頁東京東江戸川RCなどレポートがあります。 ※裏面につく



26-27頁に「心は共に」～熊本地震～について、支援活動クラブの紹介、29頁「ようこそRotary」～世界に友達の輪を広げましょう～はロータリーについてわかりやすく「友」編集長の二神典子さんが書いています。

【縦組み】4頁「オープン・マインドを現代に活かす」～小泉八雲から考える～は、曾孫の小泉八雲記念館館長・小泉 凡氏が2590地区第4/第5地区IMの講演要旨が記載されています。9頁～12頁「クラブを訪ねて」～米子ロータリークラブ～の地域とクラブの紹介がされています。その他「友愛の広場」「卓話の泉」「ロータリーアットワーク」などお目通し下さい。



○青少年奉仕チーム

※東京昭島RAC合同例会報告

日恵野裕之チームリーダー

11月19日(土)東京昭島RACとの合同例会を開催しました。当日は村田RAC会長は、体調不良のためお休みでしたが、安保会長幸田会長代行に点鐘開会をして頂きました。

幸田さんは以前昭島RCに在籍していました昭和館幸田社長の息子さん、又安保会長の会社の社員でもあります。

懇親会は伊藤RAC会員の司会で、畢焜会員から紹介して頂いた二胡と中国琵琶の演奏、RACの歴史を考えるクイズなど和やかな雰囲気の中で会が進みました。

その後、RACのみんなに今日の例会について聞いたところ、「大変緊張しました」という事で、綾部さん以外は全員初めて事で緊張したのかなと思います。「又、機会があったら合同例会をしたい」という意見にもありました。

11月20日(日)は、青少年フェスティバルで青少年奉仕チームのチーム事業として「中国の昔遊び」をします。畢焜会員にご苦勞をお掛けしていますが、市民会館前庭で8時から設営、10時開会です。皆様のご協力ご参加をお願いします。

○親睦活動出席チーム

※ニコニコボックス発表 寺嶋 功 委員

安保会長 地区ロータリー財団委員長高橋様のご来訪を歓迎致します。卓話よろしくお願ひ致します。

相田幹事 2750地区ロータリー財団委員長高橋茂樹様、卓話よろしくお願ひ致します。

本日快晴、洗濯日和です。

坡山会員 R財団委員長高橋茂樹様、本日はご指導宜しくお願ひ致します。

日下部 次男に男子が生まれました。

会員 5人目の孫になります。

西野会員 先月30日に長男が結婚をしましたのでニコニコさせて頂きます。



本日の合計 69,000円
累計 932,000円
予算達成まで 1,574,000円

卓 話

※卓話講師紹介

ロータリー財団・米山奨学委員会 小山 善治 委員

本日の卓話は、第2750地区ロータリー財団委員会・高橋茂樹委員長により「ロータリー財団について」お話を頂きます。尚、本日の1\$レートは110円位になっておりますが、ロータリーレートは102円です。8円もお得に寄付が出来ますので、皆様のご協力をお願い致します。

※テーマ「ロータリー財団について」

第2750地区ロータリー財団委員長 高橋 茂樹 様

安保会長とは長い間ロータリー財団でご一緒させて頂いておまして、安保会長が卓話されれば、それで済むと思っておりましたが、お呼び頂きありがとうございました。

昭島RCさんには今日で3回目になると思いますが、今までは副委員長の立場でお話しさせて頂きましたが、今日は委員長の立場でお話しさせて頂きます。



昭島RCの皆様には、日頃よりロータリー財団に対しご協力ご支援をいただいております。御礼申し上げる次第です。

何う前に、資料を拝見して参りましたが、三部門達成して頂いておまして、本当にありがとうございます。大口寄付の方、小山様だけは存じ上げておりましたが、もうお一人いらっしゃるとうことでありがとうございます。坡山様にはポールハリス・ソサエティーになって頂き、私がお話しすることはないくらい、素晴らしいクラブですが、折角お招きを頂きましたので、ロータリー財団について、更にご理解を深めて頂けたらとうことでお話をさせて頂きます。

日頃は寄付のお話しと補助金のお話しが殆どで、この二つについてはセミナーなどでお話ししておりますので、今日はロータリー財団は“こんな事もしている”とう事をお話しさせて頂きます。



1905年に誕生した時の4人の写真があります。この中のハイラム・ショーレーは、最初に会計係をしておりました。特に何もしていませんでした。例会で歌を歌おうと

云うことは、はじめの頃に相互扶助の事を中心にしようとう人たちと、もっと奉仕活動をしようとう人たちと、少し溝が出来ました。その溝を埋めるために歌でも歌って心をつなごうと云う事でロータリーソングが歌われるようになりました。この歌を歌おうと提案した人がハリー・ラグルスでした。ハリー・ラグルスは2回目から参加しておりますので、何もしていなかったハイラム・ショーレーは設立の時の写真がありますが、ハリー・ラグルスは最初の写真には載っておりません。後世に「歌を歌う」と云う事を残した人ですが、残念ながら何処にも紹介されておられません。



1917年にアーチC・克蘭フ会長がアトランタで開催された国際大会で“世界で良いことをするために基金を作ろう”と提案しました。これがロータリー財団の始まりです。

1907年最初の奉仕活動はシカゴに公衆トイレを作り、その後100年以上の間に世界中で様々な奉仕活動を展開してきました。しかし、ロータリーだけではいろいろな活動は出来ません。その原資となる資金を皆様方に支援するのが「ロータリー財団」です。「ロータリー財団」を作ったことによりいろいろな可能性、手段を手に入れることが出来ました。

「ロータリー財団」のテーマは「世界で良いことをしよう」です。世界という遠い国を思い浮かべますが、皆様の身の回りから全てが世界です。ロータリー財団では地域で使える「地区補助金」もあります。RI会長のテーマは毎年変わります。今年度は「人類に奉仕するロータリー」、そして昨年度は「世界へのプレゼントになろう」でした。「ロータリー財団」のテーマは変わりません。「世界で良いことをしよう」です。ロータリー財団に最初に寄付をしたのは1917年26ドル50セント、カンザスシティRCでした。

ロータリー財団は最初はアーチ・克蘭フ基金から1928年ロータリー財団に決まり、正式名は「国際ロータリー“ロータリー財団”」ですから、皆様が持つてる財団と云う事になります。そして1947年最初のプログラム「高等教育のためのフェローシップ」後に“国際親善奨学金”となりました。現在は6つの重点分野に属した勉強をして、経済と地域社会の発展、平和と紛争予防/紛争解決分野の方が多くなっています。

※この後、地区で派遣している学生のこと、面接の苦勞話、ガンボジア教師育成支援プロジェクトがVTTとして承認された事などのお話しを頂きました。

※謝辞・記念品贈呈

安保 満 会長
左より 相田幹事、
高橋茂樹R財団委員長
安保会長



閉会点鐘

安保 満 会長

第2384回 12月1日(木)

クラブ協議会・年次総会

※次年度役員理事選出